

地下茎と心 理科誌

14号

地下茎会

'82.11.25

地域を教えることの意味

ここ、1ヶ月ほどの間に、「自然観察指導員講習会」(書写山)、「香春町の地層を知ろう」という、2つの会に参加。ともに、概念的な面が強く、とてもじっくりと見るという状況ではなかった。しかし「これからなにがしたい」という思いだけはつくる会でした。同時に、自分自身があきりにも、自分の生活している、地域の自然に、無知で、無関心でありすぎたことを恥じました。ボク自身が、そうなのですから、とても、子どもたちに「地域」を教えるなんてことはできないうわけですね。

でも、今、この2つの会を機に、「地域」を学びたい、教えたいという意欲だけがごく勇にきています。教科書を「地域」で解説するのではなく、「地域」そのものを教えたい。それは、「地域」とそこに営まれてきたヒトの生活を教えることでもある。当面は、機会をみつけては、「歩く」ことから学びたい (K)

12月11日例会

福崎高校
化学(準)室
午後2時5分

- ▲ 「植物の世界」(中1.スライド.テキスト検討)
- ▲ スライド「ゴウの内臓」「水俣」「ソーラーバルーン」「書写山」etc.

12月25日 学習会と忘年会

- ▲ 授業から生まれ、授業をつくる AM 10:00~
「化学入門」(高橋金三郎著. 新生出版)
9章 化学結合 } 実験をドンドンやるから
10章 塩. 酸. 塩基 } 物質を探究しよう。

今年最後の会での
お披露目です。
一杯やりながら今年の
実践を語り合おう。
参加できそうの方は、
申し込みまでご連絡を